



神埼中学校 学校だより 2月号

文責 校長 牟田 禎一
学校教育目標

純美

「純美にしてファイトに富む学校」

←左のQRコードを読み取っていただくと、学校HPがご覧になれます。そこに学校だよりも掲載しています。

2月の別名は、「如月（きさらぎ）」。まだまだ寒く、人々は衣をさらに着込むことから、「きぬさらにき＝衣更着」が「きさらぎ」となったという説が有力です。それ以外にも、日ごとに陽気が暖かることから「気更来（きさらぎ）」、草木が生え始めるころなので「生更木（きさらぎ）」等があります。

また、他の名称として、雪消月（ゆきぎえづき）、梅見月（うめみづき）、初花月（はつはなつき）等もあります。いずれにも春を歓び、待ちわびる先人の思いが込められているようです。



令和3年度 立志式

2月5日に2年生の立志式を行いました。古来の「元服」にならい、今の時期に「志」を立て、大人になる自覚を深めていくことが目的です。式では、2年生一人ひとりが凜とした態度で志を述べてくれました。

「努力」、「前進」、「切磋琢磨」、「不撓不屈」、「七転八起」…生徒の思いが伝わるすばらしい言葉に感銘を受けました。



令和4年度生徒会スローガン

けいおうかいらい

継往開来

～想いやりあふれる学校へ～

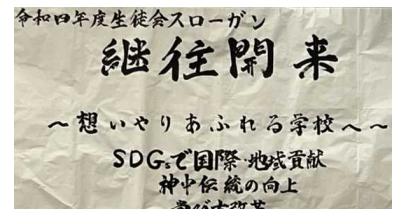
新生徒会がスローガンについて、次のように語ってくれました。

「継往開来」とは、「先人の事業を受け継ぎ、発展させながら未来を切り開く」という意味があります。この言葉通り、今日まで先輩方が受け継いできた伝統をさらに大きくさせ、さらに良い学校・生徒会活動にしていきたいです。

そして、一人ひとりが国際的にも、身近な人にも想いやりの心を持って接することができる人になってほしいということを含めて、「想いやりあふれる学校へ」というサブタイトルをつけました。

旧生徒会役員の皆さんも、神埼中学校を良くしようと本当によく頑張ってくれました。ぜひその伝統を受け継ぎ、スローガンにあるように発展させ、未来を切り拓いてほしいと思います。

ただ、生徒会役員の頑張りだけでなく、全校生徒が神埼中学校を良くしようと努力することが大切です。認証式でも話したように、「一人の百歩より、百人の一步」で前に進んで行きましょう。



高校入試に向けて

3年生は、私立高校の入試が終わり、県立高校の入試に向けて頑張っています。昼休みも、自分で勉強したり、先生方に質問したりして自分の目標達成のために日々努力している姿に頼もしさを感じます。

また、1、2年生が3年生の勉強の妨げにならないように気をつけてくれていることも大変ありがたく思っています。



これは、面接の練習風景です。身だしなみ、部屋の入り方、姿勢、そして受け答え方など細かく指導してもらっています。

質問内容は多岐にわたりますが、その中でも

・「あなたはなぜ本校（高校）を受験しようと思いましたか。」

・「高校で頑張りたいことは、何ですか。」

・「卒業後の進路はどのように考えていますか。」

などは、重要なポイントです。しっかりと目的意識をもつことが大切です。

1、2年生も入試の時には面接を受けることになります。今からでも進路について調べてみたり、先生やお家の人に相談したりしてほしいと思います。

新型コロナウイルス感染症について

新型コロナウイルス感染症につきましては、連日「過去最多、集団感染」等の言葉が聞かれるように急速に感染が拡大しています。本県においても、1月27日から2月20日までまん延防止等重点措置が適用されています。

本校では、今後も感染症対策を徹底しながら教育活動を行っていきたいと考えておりますが、感染状況によっては急な変更を余儀なくされることも考えられます。

保護者のみなさまにはご迷惑おかけすることもあるかも知れませんが、ご理解・ご協力をお願いします。

タンポポ魂

坂村真民

踏みにじられても

食いちぎられても

死にもしない

枯れもしない

その根強さ

そしてつねに

太陽に向かって咲く

その明るさ

わたしはそれを

わたしの魂とする



2月の行事

日	曜	行事等
3	木	私立後期入試
4	金	県立特別選抜面接指導
5	土	立志式
8	火	私立後期合格発表 県立特別選抜学力検査
9	水	学年集会
10	木	人権・同和教育研修会
11	金	建国記念の日
13	日	部活動中止～2/17
15	火	県立特別選抜合格者発表
16	水	学年末テスト 給食なし
17	木	学年末テスト 給食あり 県立一般選抜面接指導
18	金	学年末テスト 給食あり
23	水	天皇誕生日
25	金	3年生卒業式練習
28	月	安全点検 各部委員会

